

エス エヌ エス

こと ば

つか

かた

き

SNSでは、言葉の使い方に気をつけよう



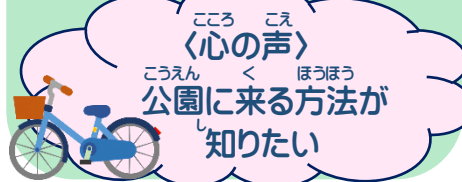
SNSで友だちと遊ぶやくそくをしていたYくんが
メッセージを送ったよ。

Tくんは、なんで来るの？

きみはA、Bどっちだと思う？

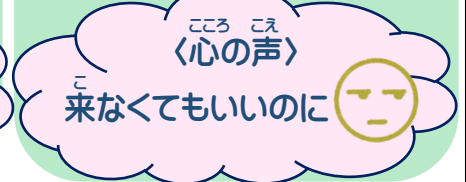
A

Tくんは、どうやって来るの？



B

Tくんは、どうして来るの？



Yくんは、Tくんが公園にどうやって来るのか、方法が
し 知りたかったみたいだな。
なんでかんちがいされちゃったんだろう？

SNSなどは顔を見ないで文字だけでやりとりするから、
きも つた 気持ちが伝わりにくい。
「なんで」じゃなくて「どうやって」と言えばよかったわね。



あいて 相手にかんちがいされないためには、どうしたらいい
のかな？

えもじ 絵文字や「?」「!」マークを使って気持ちを表すのもいいよ。
ことば わるぐち き 「なんで」「やばい」「～ない」などの言葉は、悪口聞こえた
かんが つか り、ごかいされることもあるので、よく考えて使ってね。



その後のやりとりは…

Tくんは、なんで来るの？

Yくん、そういう
い 言い方はひどい
よ

ひどすぎ

Yくんをさそうの
やめようぜ

そんなつもりじゃ
ないのに…



保護者の皆さまへ

SNSは非対面のコミュニケーションツールであり、お互いの感情が伝わりにくいから、言葉の使い方を誤ると他人を傷つけてしまったり、いじめや誹謗中傷といったトラブルに発展することがあります。

一度送信してしまうと、あっという間に拡散してしまうため、完全に削除することは困難です。

トラブルにならないために、普段からお子様とSNSの利用方法についてよく話し合うとともに、お子様がSNSを利用してメッセージ等を送信する際は、送信する前に内容についてよく確認しましょう。

SNS上の言葉は誤解を生みやすい

あなたはA、Bどちらに受け取りますか？

1

ゲームで課金したら
1万超えちゃった

Y男さん

やりすぎだよ

Z太さん

A. 冗談まじりの
突っ込み

B. 注意された…

2

さっきは言い過ぎた、
ごめん。

Y郎さん

もういいよ

Z次さん

A. 気にしてない
から、大丈夫

B. お前なんてもう
どうでもいい

3

この洋服買ったんだ
けど、どう？

Y子さん

やばいね

Z美さん

A. とっても素敵

B. すごく変だよ

4

失敗したのは私のせいだよ

Y美さん

気にしなくても平気だよ

Wさん

Z子は友達じゃない

Z子さん

A. ありがとう…
私達友達だよ

B. 拒絶された…

SNSでは、相手の顔が見えず声も聞こえないため、自分の真意が伝わりにくいという特徴があります。

つまり、同じ言葉でも人によって受け取り方が違うため、Aのように肯定したり、軽い冗談を言ったりしたつもりでも、相手側にとってはBのように「非難された」、「悪口を言われた」などと違う意味に受け取られてしまい、他人を傷つけてしまう恐れがあります。

SNSだけでコミュニケーションを取ることは、実はとても難しいのです。

また、言葉を切り取ることで、印象が変わってしまうこともあります。

送信する前に内容
を読み返そう。

例えば

A君はあるインタビューで
このように答えました

サッカー部の練習はつらい。
だけど、上達していくのが嬉しいし、やりがいがある。

プラスな印象

ところが、掲載されたのは
こんな内容でした

サッカー部の練習はつらい。

マイナスな印象に

言葉を切り取ると

このように、情報の表面（動画やニュースのタイトル等）だけを見て判断してしまうと、事実とは違う印象を与えてしまうことにもつながります。

SNS上で相手にメッセージを送るときや投稿するときは、言葉を省略したり、切り取ったりしないこと、そして絵文字や「!」「?」マークを使用する、ポジティブな言葉を選ぶなど、誤解を与えない内容であるかをよく確認してから、慎重に送信、投稿するようにしましょう。